



# 松徳会報

Vol.63

2021年6月30日 発行

発行者 日本女子体育大学 松徳会  
〒157-0061 東京都世田谷区北烏山 8-18-36  
TEL 03-3309-1258

## 送ろうニチジヨへ！ Student & Donation 学生と寄附

### 祝う

#### 夢に向かって母校と一本道

go to 松徳会創立80周年・二階堂学園創立百周年in2022!  
・百周年記念体育館 ・百周年記念募金

#### 松徳会80周年記念事業

- ・記念誌の発行 ・式典・祝賀会開催
- ・松徳会奨学金として2,000万円の寄贈
- ・講堂に松徳会の名称入り緞帳の寄贈

### 学ぶ

#### Re start

新生セミナー(仮称)の実施に向けて取り組みます

### 育てる

#### 奨励金申請受付中!

がんばる学生の応援をしましょう。  
ご協力をお願いします。



### 集う

#### 令和3年度松徳会 総会・交流会開催

学生と大学の今に触れる日  
健美祭1日目に開催します!

令和3年10月30日(土)13:00~15:00  
会場は母校

## 「会員と心をつなぐHPをリニューアルしました!」



### Contents

会長/二階堂学園理事長/学長挨拶……………	2	令和2年度 松徳会奨学金給付事業/奨学金給費生 …	5	生まれ変わる母校……………	10
令和3年度 事業計画/交流会/役員紹介 ……	3	ホームページ/新生セミナー/お悔み……………	6	キャンパスナウ……………	11
令和2年度 事業報告/コロナ禍での改革……………	4	支部だより/同期会/百周年記念寄付……………	7・8・9	活躍する会員・準会員紹介……………	12



## 母校100年・松徳会80年

### これからを語り合ひましょう

松徳会会長 桂 眞弓

青梅の候となりました、皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。

コロナでも何が来ようとも、日々しゃんとしたニチジョ精神でお過しくださることを念じています。

さて、令和2年度も皆さまから賜ったご支援を力に事業の実施に挑みましたが、新型コロナ禍により已む無くセミナーや総会は中止し、評議員会や理事会など役員会は書面やオンライン会議に切り替えて遂行しました。

最大の苦しみは研修会館の運営を学園にお任せする事態に至ったことです。松徳会が建設し学園に寄贈して40年、今後は学園と話し合い有意義に運営されるよう願っています。

令和3年度事業計画案は評議員会で承認されました。この1年間は、新型コロナ対策も含め、その次を見越した松徳会事業全般の見直しと改革に向けて、皆さまの積極的なご意見を併せて協議するとともに100・80記念事業へ力を蓄える年にする積りです。

ところで、間もなく日本女子体育大学は創立100周年、松徳会は創設80年を迎えます。

母校創立者二階堂トクヨ先生は、女性に体力と優美さを求めダン

スを取り入れた体育教育を目指し、その理想は今「強く優しく美しく」のスクールモットーに活かされています。

二階堂清寿先生は、松徳会と松清会を創設し卒業生の研鑽を図る道を拓かれました。

卒業生の人見絹枝女史は、日本女性初のメダリストになり女性も男子と対等にオリンピックに出場する道を拓き、石崎朔子先生は、新体操の研究と指導一途に取り組みニチジョを世界の舞台に導き、卒業生初の学長に就任し現在二階堂学園理事長としてトクヨ先生の遺志を繋いで奮闘中です。

ニチジョ100年、優れたリーダーと懸命に学び励んだ約45,000人の卒業生全員で歴史と値打ちある伝統を構築しました。これをニチジョの知的文化財、松徳会の基礎体力としてさらに豊かに新しい発想や行動を生み出したいと考えます。

語り伝えられるのは松徳会です。

語り合ひましょう、そして松徳会をさらに創造し、母校発展の力になりましょう！

松徳会は、「母校と一本道」を進みます。ご支援お願いします。

送ろうニチジョへ！ 学生と寄附



## 母校を支える熱き絆

二階堂学園 理事長 石崎 朔子

松徳会の皆様お元気でしょうか。昨年の2月以来コロナ感染拡大防止のために自粛生活を強いられ、1年経過して更に重症化している方も多くなり、心配は尽きません。

こうしたコロナ関係は学園の各設置校の入募にも大きく影響を致しました。しかし、この事は今年限りとし、このコロナ感染の状況に負ける事なく行動を開始しました。来る100周年に向けては計画の方針を継続し、充実したものになるよう鋭意努力しているところです。松徳会との連携により後悔のない立派な記念行事を開催するためにも皆様のご支援は欠かせず、入学者の推薦と記念募金を切に願うところです。幸いにも役員の皆様からは建設中の講堂へ緞帳のご寄贈のお話を頂戴しており嬉しい限りです。建設が完了した暁には松徳会の皆様の結集した想いが堂々と講堂に栄える事と存じます。それが今から楽しみでなりません。

また、問題を抱えながらも東京オリンピック・パラリンピックは開催されると思いますし、本学卒業生も出場すると期待しております。

す。彼女たちには人見絹枝の精神で最後まで諦めず頑張る姿を欲しいと願っております。どうか卒業生の皆様には遠くから熱きエールを送って下さるようお願い致します。

話題は変わりますが、宮城県大崎市三本木では以前から二階堂トクヨ顕彰を实践しており、この度はトクヨ先生の住居跡地に銘板が建てられました。以前はトクヨクッキーを製作するなどトクヨ先生の顕彰に余念がありません。事務局長黒木様から常々ご連絡を頂き感謝しているところです。東北の皆様はお時間のある時に是非足をお運びください。

最後になりましたが、皆様どうかコロナに感染せずに元気で過ごしてください。ようお祈り申し上げます。



## 新型コロナウイルス禍の大学活動

日本女子体育大学 学長 深代 千之

今年も新緑が美しい季節となりましたが、現在も新型コロナウイルス感染が国内外で影響をもたらしています。本学の授業は、昨年度と同様、実習・演習および部活動は対面で行い、講義はオンデマンドで行います。昨年の学生への授業アンケートでは、オンライン授業が大変だという意見の一方で、オンデマンドの方が自分の自由な時間に受講できる、通学時間の節約になるなどの利点もある、という意見がありました。オンライン講義に慣れていない学生もいますが、担当の教職員の支援のもと、柔軟に対応してくれています。

今年も新緑が美しい季節となりましたが、現在も新型コロナウイルス感染が国内外で影響をもたらしています。本学の授業は、昨年度と同様、実習・演習および部活動は対面で行い、講義はオンデマンドで行います。昨年の学生への授業アンケートでは、オンライン授業が大変だという意見の一方で、オンデマンドの方が自分の自由な時間に受講できる、通学時間の節約になるなどの利点もある、という意見がありました。オンライン講義に慣れていない学生もいますが、担当の教職員の支援のもと、柔軟に対応してくれています。

今年は、延期されたオリンピック・パラリンピックが開催される予定です。コロナ感染症の第四波の危惧もありますが、本学からも選手として出場が見込まれる学生もいるので、大変楽しみにしております。

2022年に創立100周年を迎える本学園は、創立100周年記念体育館(仮称)や記念誌などの準備を進めています。この新体育館は、ニチジョならではの次世代施設で、北烏山のランドマークとして私たちも完成を楽しみにしています。100周年記念事業や学園のさらなる発展のために、松徳会の皆様のお力添えを賜りたく存じます。今後とも相変わらぬご支援ご協力のほど、よろしくお願い致します。

# 令和3年度 事業計画

## 1 事業

### 1) 評議員会報告

新型コロナウイルス感染者の増加が続き収束が見通せない状況であるため、令和2年11月1日の理事会において令和3年度評議員会は書面決議とした。

評議員会議案書発送:4月12日 賛否回答提出日:4月27日

有効回答数 44人 44/52

会則 評議員会の決議 第15条の1・2項 評議員の2/3以上によって成立。

以下の議案は賛成多数で全て承認された。

(1)第1号議案 令和2年度各事業報告及び決算報告について

(2)第2号議案 令和3年度各事業計画案及び予算案について

(3)第3号議案 松徳会会則の改正について

(4)第4号議案 日本女子体育研修会館管理運営の移管について

2)松徳会セミナー:第38回松徳会セミナー(九州・沖縄地区主管)は開催に向けて準備してきたが新型コロナ感染拡大状況が好転せず中止とした。また地方一巡の最後となる第39回(東京都主管)は2022年二階堂学園創立百周年記念事業で完成した大学施設での開催を予定していたがコロナ禍で工事が遅れていることから、現行のまま延期し地方一巡を維持するより終了し、新たに「新生セミナー(仮称)」として開催することとした。

3)総会・交流会:大学の健美祭に併せて、10月30日に実施予定。

4)会報・ホームページ

・第63号松徳会報の発行:6月下旬

・ホームページリニューアル:スマホ対応可。総会等の申し込み・個人情報変更をHPから行えるようになった。

・本部日より発行(支部長へ年2回)

5)日本女子体育研修会館管理運営

コロナ禍で宿泊者の減少もあり今後の運営が困難になっている。今後の会館の利用の仕方及び運営について検討会議を大学法人と行い方向性を決定する。

6)学校法人二階堂学園創立百周年・松徳会創立80周年記念事業の推進。

7)松徳会奨励金事業:研究部門・実技部門をI・II期に分けて実施する。

## 2 会議

1)常任理事会(4/10 5/9 6/6 9/10 11/21 1/16)

2)理事会(10/29 3/13)

3)学年幹事会(9/11)

4)日本女子体育研修会館管理運営対策委員会(略称:会館プロジェクト)

5)委員会:松徳会奨励金運営委員会(年3回)/松徳会創立80周年記念事業委員会(記念誌委員会年2回)/伝統ダンス継承検討委員会(年2回)/日本女子体育研修会館管理運営対策委員会

## 令和3年度 松徳会総会並びに交流会のご案内

松徳会総会は、松徳会会則第7章第13条 1項に則り、毎年1回会長が招集し、前年度事業及び決算報告並びに当該年度事業計画及び予算の報告をすると記述されています。

令和元年度までは、ホテルを会場に開催してきましたが、令和2年度から大学施設内で「健美祭」にあわせて開催を予定しました。しかし、新型コロナ禍拡大のため総会・交流会を中止せざるを得ませんでした。

したがって、令和3年度はコロナ禍の収束に明かりが見えない状況ではありますが、次の趣旨のもとに大学施設内での開催を計画しました。

**主旨** 総会と交流会と健美祭の見学(ダンス発表、各ゼミの研究発表、幼児を対象とした運動会、地域スポーツの発表会等)により、日頃、学生が研鑽している素晴らしい発表の様子を見ることができると、有意義な松徳会事業にする。同期生、各地区同窓生、部活を共にした仲間を誘い、松徳会と「健美祭」参加により学生を力づけたい。

日  
会  
内

程  
場  
容

令和3年10月30日(土) 13時00分～15時00分  
大学内施設

**第1部** 総会 会務報告:13時00分～13時30分  
会務報告 第13条の1項に則り、前年度・当該年度の会務報告

**第2部** 交流会 13時40分～15時00分

※総会・交流会の始まる前及び終了後、各自学内見学

参加費  
申込締切日  
申込方法

無料

令和3年10月18日(月)

①松徳会HP・会報掲載QRコードから申し込む。

②松徳会事務局に申込用紙を電話・FAXで依頼し、記入後、松徳会事務局へ送る。

このQRコードから申し込めます



## 令和3年度 役員紹介

	支部長		支部長		支部長		支部長	
	県名	氏名	県名	氏名	県名	氏名	県名	氏名
会長	桂 真弓	北海道 鎌田真起子	神奈川 岩倉みどり	滋賀 辻井美恵子	香川 川口 洋子			
副会長	寺山 喜久	青森 森 細井 勝子	山梨 小山さなえ	京都 荒井 葉子	愛媛 大上 紋子			
	永田 玲子	岩手 長澤 町子	東京 木津 美佳	大阪 福元嘉代子	高知 片岡 晶子			
理事長	高橋 嘉子 (会長指名理事)	宮城 早川 埜子	長野 吉村 由紀	兵庫 伊達 幸枝	福岡 菊竹香代子			
常任理事	吉村 由紀 (会報部長)(中部代表理事)	秋田 松岡 時子	新潟 黒川 千尋	奈良 東 うみ子	佐賀 浦 友子			
	荒井 葉子 (企画部長)(近畿代表理事)	山形 矢口 和代	富山 稲葉 千鶴	和歌山 依岡 善子	長崎 平石やよい			
	木津 美佳 (財務部長)(東京都代表理事)	福島 鈴木美智子	石川 山田 久子	鳥取 本城 睦子	熊本 古城 啓子			
	吉澤栄美子 (会館管理運営部長)(関東代表理事)	茨木 小松崎徳子	福井 前川ちよの	島根 松本奈保美	大分 三ツ木真由美			
理事	松岡 時子 (北海道・東北代表理事)	栃木 伊藤 節子	岐阜 永田 玲子	岡山 三浦 文美	宮崎 川崎 紀子			
	本城 睦子 (中国・四国代表理事)	群馬 吉澤栄美子	静岡 佐野 君子	広島 能方 恭子	鹿児島 佐多 啓子			
	三ツ木真由美 (九州・沖縄代表理事)	埼玉 高橋 嘉子	愛知 櫻井 恵子	山口 濱田 公美	沖縄 島袋 光子			
	熊谷 静代 (会長指名理事)	千葉 田久保良子	三重 荘司 道子	徳島 箕浦 陽子	韓国 玄 悒禎			
	坂本 秀子 (学内理事)							
	橋爪みすず (学内理事)							
監事	藤平 郁子							
	一戸 和枝							

## 令和3年卒業生 学年幹事

左から スポーツ科学専攻 中鶴 文菜  
舞踊学専攻 窪田 夏朋  
健康スポーツ学専攻 金田 恵  
幼児発達学専攻 齋藤 杏実



# 令和2年度会議 事業報告

## 1 事業

- 1) 評議員会:5月9日の開催を中止し書面決議とした。議案は賛成多数により全て承認された。
- 2) 令和2・3年度松徳会役員選挙(郵送投票) 選挙管理委員会:5月28日開票。  
会長:桂真弓氏が選任された。副会長:得票数上位の寺山喜久氏、永田玲子氏が選任された。
- 3) 松徳会セミナー:新型コロナウイルス感染の収束の見通しがつかない状況であり延期とした。
- 4) 総会・交流会:コロナ禍のため中止。
- 5) 第62号松徳会報:7月25日、24,771部発送。
- 6) ホームページリニューアルを業者委託することを理事会で決定。11月20日評議員の同意を得た。
- 7) 日本女子体育研修会館管理運営は、コロナ禍のため宿泊者等の収入は見込めず厳しい運営となり検討会議を重ねた。
- 8) 松徳会創立80周年記念事業については、記念誌編集委員会の他、新たに記念寄付委員会、式典・祝賀会委員会を設置した。
- 9) 松徳会奨励金事業:新型コロナウイルス感染拡大により国内・国際大会中止のため、I期・II期において、研究部門及び実技部門の申請はなかった。

## 2 会議

- 4月~8月:開催せずメールで行う。9月~3月:ウェブ会議システムZOOMによるオンライン会議実施。
- 1) 常任理事会(9/6・9/13・9/19・9/26・10/4・10/9・1/16・1/24・2/7)
  - 2) 理事会(11/1・3/14)
  - 3) 学年幹事会(9/13):コロナ禍のため中止。
  - 4) 日本女子体育研修会館管理運営委員会。(1/18 松徳会・大学関係者:13名)
  - 5) 日本女子体育研修会館管理運営対策委員会(11/13・11/25・12/4・12/22・2/21)
  - 6) 各委員会:コロナ禍のため中止。(松徳会奨励金運営委員会/松徳会創立80周年記念事業委員会/伝統ダンス継承検討委員会)

## 3 その他

各支部長へ地区代表理事を通じて、ネット環境整備を要請し3月末日までに35支部の協力を得られた。2月26日、第1回配信(本部だより)した。

## コロナ禍での改革! (得たもの・失うもの・改革するもの)

流石の松徳会も社会の流れには逆らえず、コロナ感染症に打ち勝つことはなかなかできません。総会・交流会・セミナーの中止をはじめ、様々な松徳会事業の変更を余儀なくされた令和2年度でした。

しかし、逆境にこそ強い日女魂で、新しい試みを始めています。

### 松徳会運営会議

オンライン会議の実施(9月より)  
常任理事会9回・理事会2回  
他各委員会や部会など多数  
\*書面のやり取りでは不十分なので、長時間にわたる会議が繰り返して行われています。



(zoomによるweb会議での様子)→

### 支部ネットの環境整備をしました!(代表理事から各支部へ)

コロナ禍後の変わりゆく社会においても松徳会は、本部と支部・地区同士の繋がりを強固なものにしていきます。

### 支部ネットの整備

A	B	C	D	E	F	G
北海道・東北地区 代表理事	関東地区 代表理事	近畿地区 代表理事	中部地区 代表理事	中国・四国地区 代表理事	九州・沖縄地区 代表理事	東京都地区 代表理事
北海道 支部長 青森県 支部長 岩手県 支部長 宮城県 支部長 秋田県 支部長 山形県 支部長 福島県 支部長	埼玉県 支部長 群馬県 支部長 神奈川県 支部長 山梨県 支部長 茨城県 支部長 栃木県 支部長 千葉県 支部長	大阪府 支部長 兵庫県 支部長 三重県 支部長 和歌山県 支部長 奈良県 支部長 滋賀県 支部長 京都府 支部長	長野県 支部長 新潟県 支部長 富山県 支部長 石川県 支部長 福井県 支部長 岐阜県 支部長 静岡県 支部長 愛知県 支部長	鳥取県 支部長 島根県 支部長 岡山県 支部長 広島県 支部長 山口県 支部長 徳島県 支部長 香川県 支部長 愛媛県 支部長 高知県 支部長	福岡県 支部長 長崎県 支部長 大分県 支部長 鹿児島県 支部長 佐賀県 支部長 熊本県 支部長 宮崎県 支部長 沖縄県 支部長 韓国 支部長	東京都 支部長

※ 色別 メール配信 支部長 (黄色) メール配信 事務局 (青) 郵送 (白)

## 令和2年度 一般会計決算書

令和2年4月1日~令和3年3月31日

科目	令和2年度決算	付記
1 終身会費	7,920,000	会費@20,000円×396名
2 補助金	480,000	学校法人二階堂学園より人件費として
3 雑収入	1,000	
当期収入合計	8,401,000	
前年度繰越	1,398,621	
収入合計	9,799,621	

科目	令和2年度決算	付記
1 事業活動費	3,343,696	
1) 会報発行費	2,551,916	会報発行経費、インク代、送料
2) 松徳会セミナー活動費	3,566	セミナー打合せ会議費
3) 総会・交流会	0	
4) 会議費	18,214	理事会・常任理事会
5) 広告宣伝費	770,000	ホームページ初期費用
2 研修活動費	20,000	都レク団体負担金・二階堂トコ顕彰会
3 旅費	173,540	理事会・常任理事会・学年幹事会
4 需用費	855,361	
1) 入会記念品費	292,500	新会員(卒業生)記念品・クリアファイル
2) 通信費	211,343	発送費・電話代(プロバイダー料)
3) 印刷費	64,180	松徳会紹介パンフレット等
4) 備品費	150,685	PC,USB購入費
5) 消耗品費	136,653	プリンターインク・用紙FAXインクフィルム・他事務用品
5 運営管理費	2,095,497	
1) 事務職員人件費	1,567,800	月額123,200円 賞与年2回50,000円 時間外手当1H1,100円 アルバイト代1H1,000円
2) 名簿管理費	178,849	業者委託
3) リース料	248,832	コピー機リース料 (定期保守サービス・修理等)
	100,016	コピーカウント料
6 渉外費	95,000	
1) 謝礼金	0	
2) 慶弔費	95,000	発表会 祝い金・墓参供養花
7 予備費	0	
8 積立金	2,000,000	積立定期へ
9 雑費	78,633	振込手数料・WEB決済手数料・貸金庫使用
支出合計	8,661,727	
繰越金	1,137,894	

# 令和2年度 松徳会奨励金給付事業

寄付金合計金額:974,000円皆様のご支援心から感謝申しあげます

新型コロナウイルス感染拡大のため、国内・国外の競技大会が中止。又、研究発表の場もなくなりました。そのため、今年度のI期・II期の申請者はありませんでした。

146名の方々からご寄付があり、皆さまには心から感謝申しあげます。

今後ともご支援宜しくお願いいたします。

奨励金申請受付中! 詳しくは松徳会ホームページよりご確認ください

研究発表・国際大会期日	部門	申請締切日	給付日
I期 4月~9月	研究部門(研究発表・著書等)	令和3年 9月10日(金)	令和3年 11月末 までに
	実技部門(国際大会出場および国際大会種目がない場合、それに匹敵する成績)		
II期 10月~年度末	研究部門(研究発表・著書)	令和4年 1月11日(火)	令和4年 2月10日 までに
	実技部門(国際大会出場および国際大会種目がない場合、それに匹敵する成績)		

## 1 収入の部

令和2年4月1日~令和3年3月31日  
単位:円

科目	令和2年度 予算額	令和2年度 決算額	差異	付記
1 寄付金	800,000	947,208	△147,208	寄付納入者 146名(振込手数料除く)
2 繰越金	7,176,204	7,176,204	0	利息を含む
3 雑収入	0	0	0	
4 利息		5	△5	
合計	7,976,204	8,123,417	△147,213	

## 2 支出の部

科目	令和2年度 予算額	令和2年度 決算額	差異	付記
1 給付金	800,000	0	800,000	研究部門 I・II期 申請者なし 実技部門 I・II期 申請者なし
2 運営費	86,000	25,103	60,897	
謝金	20,000	0	2,000	論文審査
交通費	30,000	0	30,000	運営委員会単独開催交通費
雑費	36,000	25,103	10,897	振込手数料、 寄付金振込用紙(22,500枚)
支出合計	886,000	25,103	860,897	
次年度繰越金	7,090,204	8,098,314	△1,008,110	

## 令和2年度 松徳会奨励金寄付一覧

<b>あ</b> 赤尾 洋子 赤川 文子 秋葉 順子 阿部 憲子 荒井 葉子 荒木美那子 <b>い</b> 五十嵐元子 石井ますみ 石井 満江 石崎 朔子 石森 孝子 市川 テイ 一戸 和枝 市場 生野 伊藤 征子 伊東ヒロ子 伊藤 佳恵 伊東 紀子 伊藤 マサエ 伊能 百代 <b>う</b> 上田 容子	<b>お</b> 内田ひろこ 宇野 成子 梅田 君枝 及川 澄子 大黒賀代子 大迫 朋子 岡野さと子 奥田 艶子 小倉 恵子 小田志津子 葛西 裕子 片岡 洵子 片倉 麗子 片山 享子 桂 眞弓 加藤 京子 金澤 譜美子 唐木田優子 河合 陽子 川上 琴美 川竹三千代	<b>き</b> 河野由起子 菊池 貞子 木村 征江 木村真優子 <b>く</b> 黒岩いつ子 黒田 早苗 光野 敦子 小嶋 愛 小西由里子 坂本 京子 笹 ゆき子 佐々木久子 佐藤 弘子 佐藤実智子 佐藤 光子 佐藤八重子 佐藤 紀子 佐藤 道子 佐藤 光子 澤田 洋子 <b>し</b> 塩見シマ子	<b>す</b> 志賀 美代 志賀 弥生 篠崎美保子 渋谷 貞子 杉沢 深雪 鈴木美智子 鈴木知恵子 鈴木 範子 住森 玲子 副島由紀子 高倉 洋子 高橋 嘉子 高宮 京子 瀧口 寿子 田沢 亮子 伊達 幸枝 田村 信枝 知野 英子 千葉江里子 辻 栄子 堤 良子	<b>て</b> 出崎 澤子 寺山 喜久 徳井 幸子 富沢 俊子 豊田 孝子 <b>な</b> 長岡 純子 中澤 節子 長澤 春美 中島 悦子 永田 玲子 中野 栄子 中野ミチ子 中村恵里香 中村和伽子 名川 絢子 南雲 文子 <b>に</b> 西沢 啓子 西村喜代子 野中 清子 野呂 幸子 <b>は</b> 橋本 恵子	長谷川由紀子 早川 崎子 針替 紹子 <b>ひ</b> 樋口 紀子 樋口 陽子 日高 淑子 平井 玲子 平尾智恵子 平田 節子 平元 幸恵 平山 紘子 廣澤 恵津子 <b>ふ</b> 深井てる子 福留 典子 <b>ほ</b> 星野 康子 本郷佳奈美 <b>ま</b> 正岡 恭子 末石るり子 松岡 理恵 松川知美江 松平なお子	松村みさき 松本 洋子 松山 京子 丸山 一枝 <b>み</b> 緑川加寿子 宮崎 清美 宮本 和子 <b>も</b> 森井 香 <b>や</b> 野外運動研究室 卒業生有志 山下敬緯子 山田井佐子 山田 和美 <b>よ</b> 吉岡 直美 能方 恭子 吉澤栄美子 吉野三恵子 吉村 由紀 <b>り</b> 李 節子
---	--	---	--	---	---	--

## 日本女子体育大学 令和2年度松徳会奨学金給費生

学業部門:5名

学年	氏名
4年	藤田 和音
3年	新井 美優
3年	上野 舞夕
2年	糖師 有紀奈
2年	山田 優里奈

単位:円

	人数	金額
スポーツ科学	4	1,150,000
舞踊学	2	550,000
健康スポーツ学	1	300,000
幼児発達学	0	0
計	7	2,000,000

※ 学業3名、スポーツ1名

※ 学業1名、舞踊1名

スポーツ部門:1名

舞踊部門:1名

学年	氏名
2年	森角 玲美
2年	足立 真珠

### 「お礼の言葉」

2017S178 藤田 和音

拝啓、

一年にわたり、松徳会奨励金のご支援をいただき、誠にありがとうございました。

今年度は新型コロナウイルスの流行で様々な不安がありましたが、松徳会奨励金のご支援により、学業と部活動を両立して取り組むことができました。私は次年度から日本女子体育大学大学院に進学します。感謝の気持ちを胸に競技を続けながらも教員になるという夢を叶えるために、より一層勉学に励みたいと思います。

最後になりましたが、ご支援してくださった全ての方々へ心よりお礼申し上げます。

敬具

### 「お礼の言葉」

2018S020 上野 舞夕

拝啓

この度は松徳会奨励金のご支援をいただき、誠にありがとうございました。

私は将来、公務員を志望しています。この松徳会奨励金をご支援していただいたおかげで公務員講座、参考書、柔道の昇段試験の費用などに充てることができました。また、学費や生活費、部活動費の一部にも充てることができ、コロナ渦の中でオンライン授業になったり、親の収入が不安定になったり、大変なこともありましたが、その中でも目標に向かって勉学や部活動に精一杯励むことができました。この一年で着実に夢に近づけた気がしています。そして、来年度はいよいよ四年生になります。

これからもこれまでも同様に勉学に励み、自分の志望した職に就けるよう努力し続けたいと思います。

最後になりましたが、この一年間ご支援いただき、誠にありがとうございました。感謝いたします。

敬具

# 『見て見てホームページ!!』5月にUPされています!



ここからHPを見ることができます

## リニューアルしたHPからはこんなこともできます

- 総会・交流会・研修会の申し込み(申し込みホームより)
- 住所などの変更(変更ホームより)
- 会報の閲覧(昨年度の62号が閲覧OK)
- 各支部情報の閲覧(支部県ごとのページが開設されます)



「支部会のページ」は、5月に一斉ではなく、用意できた支部から順を追ってUPする予定です。  
内容は支部事業の報告やお知らせ、支部会員の活動や関連するイベント情報など自由にお書きください。そして、是非全国の会員の皆様に支部を積極的に発信してください。

## “見やすさ・使いやすさ・風通しのよさ”を基本に!

### 四大事業を核にする

- **祝** う: 百周年・80周年記念事業、会員や学生の活躍
- **学** ぶ: セミナー
- **育て** る: 奨励金給付、奨学金基金の寄贈
- **集** む: 総会、懇親会、支部会、同期会

### 手続きがすぐに(楽に)できる

- 個人情報変更フォーム
- 参加申し込みフォーム(セミナー・総会など)
- お問い合わせフォーム

### 活発(速やか)な情報発信

- 会報を載せる
- 松徳会と大学との連携を発信
- 支部会の情報発信や招集
- 同期会の情報発信や招集  
(● 会員からの情報発信や招集)

### 動画(ユーチューブ)の活用

- 会長・理事長からの一言
- 演技やイベントなど

## 松徳会セミナー

### 再出発 (re start)

松徳会主催の夏期体育指導者講習としてS58年第1回から第37回まで継続開催してきた伝統あるセミナーが第33回(H27年)から会場を地方へ移して開催してきました。

地方開催したことで各地区の特色が色濃く引き出され、卒業生や母校の指導者を迎え日女の力を発揮できたこと、又、卒業生の縦横のつながりや実行委員の絆も強く参加者の満足度も高かったことなどその実績は私たち卒業生の大きな財産であり誇りとなりました。全国一巡中の令和1年、九州大分セミナー準備中に世界中に蔓延している新型コロナウイルスの感染禍で延期、昨年度は中止という決断を余儀なくされ今後いつ終息するか見通しが立ちません。そのようなことから、今年度と来年度は「松徳会セミナー」の現代化と将来性を見据えて立て直し、二階堂学園創立百周年・松徳会創立80周年の記念事業終了後再出発(re start)を図る企画を練ることにします。

アンケート調査などで、皆さまのご意見やご意向を把握し、令和6年には新しいセミナーに再出発いたします。ご協力をお願いします。



#### <今後の計画>

年度	主な事業計画
2021年(R3)	新型コロナウイルス感染拡大危惧のため延期されたセミナーを中止。年度内に全国評議員にアンケート調査を実施・集計・報告。
2022年(R4)	アンケート調査に基づき「新生セミナー」(仮称)第1回実施に向け企画・準備をする。「特別講演会」の企画準備をする。
2023年(R5)	学園100周年・松徳会80周年記念事業として「特別講演会」を開催する。引き続き「新生セミナー」(仮称)第1回実施に向け企画・準備をする。
2024年(R6)	「新生セミナー」(仮称)第1回を母校施設で開催する(主管:東京都) 今後「年に1度は里帰り」を合言葉に母校での開催を予定している。

### お悔やみ申し上げます

氏名	旧姓	卒年	卒科
吉田 光子		S22	専門本科
浜本 佳子		S17	専門体育
山田千鶴美		S30	短大体育
井出 雅子	市川	S40	短大体育
藤井 美幸	星	S40	短大体育
湊 ミエ子	村尾	S35	短大体育
庄子とよ子		S30	短大体育
今泉 邦子	山田	S33	短大体育
木口 浩美		S33	短大体育

氏名	旧姓	卒年	卒科
北田 智恵		S34	短大体育
川嶋 靖子		S31	短大体育
市川 浩子	永瀬	S43	短大
小林 てつ		S55	学部
的場 節代	菅原	S36	短大体育
竹田 始子	坂田	S36	短大体育
月岡 直美		S49	学部
野尻 光子		S31	短大体育
倉田 金代		S30	短大体育

氏名	旧姓	卒年	卒科
津留 信子		S39	短大体育
渡辺 美穂		S61	学部
網野 淑子		S35	短大体育
大川ゆきお			
勝田 博子		S30	短大体育
松田 敬子		S22	専門学校
宮井みよ子		S32	短大体育
吉澤 麻美		S60	学部
斎藤 すみ	永井	S22	専門学校

氏名	旧姓	卒年	卒科
峯 久美子	伊三	S61	学部
宮脇 絢子		S32	短大体育
尾崎 綾子	小平	S32	短大体育
西本満里子	岩田	S32	短大体育
大野 光子		S41	短大体育
佐川 幸子		S54	短大体育
中尾 洋子		S32	短大体育
小倉美津子		S22	専門学校

## 北海道・東北支部 昭和44年卒 秋田県支部長 松岡 時子

### 北海道・東北(ブロック)地区では・・・

当地区は、青森県 細井勝子支部長、岩手県 長澤町子支部長、宮城県 早川崎子支部長の諸先輩と共に、山形県 矢口和代支部長、北海道 鎌田真起子支部長、福島県 鈴木美智子支部長そして本部代表理事の秋田県 支部長松岡時子の7名で構成されています。

今年度の会報は直近の新支部長になられた2名の方々に「支部紹介」をして頂きました。

#### ※北海道支部 支部長 鎌田 真起子(水戸) 昭和55年学部卒

新型コロナウイルス感染症の新規感染者が増加傾向にあるとして、3月26日～4月16日までの3週間、感染リスクを回避できない場合の不要不急の外出や他地域との往來を控えるように求められている状況です。予期せぬコロナ禍により、当たり前だった日常が閉鎖されています。例年ですと、桜の花びらの絨毯が敷かれている5月中旬に支部総会を開催していましたが昨年に続き中止が余儀なくされそうです。毎年、支部総会では本部からの情報、支部からの報告後に会食をしながら、楽しく懐かしいお話、近況報告を伺っています。懐かしいお話をしている皆さんは当時の女学生に戻られ和氣藹々としています。

良き時代と一緒に過ごされたお話は私達に元氣と活力を与えてくれます。これからもこのような素晴らしい皆さんとの出会いを大切に、前支部長 辻栄子先生が築いてきた支部を引き継いでいきたいと思います。皆様のご健康と一日も早くコロナ禍が終息され通常の生活が出来ることを切に祈っています。

#### ※福島県支部 支部長 鈴木美智子(武蔵) 昭和49年学部卒

令和元年度より、支部長をしております。福島県支部総会は、毎年10月の第一土曜日に開催しています。残念ながら令和2年度は、この新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止致しました。ここ数年支部総会に参加して下さるメンバーも固定化し参加人数も限られてきていますが、会食をしながらの近況のお話はいつも活気に満ち人生を謳歌されている様子等をお聞きすると日女体大のパワーを感じます。話は変わりますが、東日本大震災から10年が過ぎますが、その中で宮崎県へ避難された先輩の便りで、宮崎県へ行って間もなく当時の宮崎県支部長さんから松徳会総会へのお誘いのご連絡があり参加したとの事です。その時に知らない土地での不安な気持ちが救われたそうです。さすが松徳会の絆と思ひやりの心は素晴らしいですね。県を越えての繋がりに感謝申し上げます。まだまだ以前の生活には時間がかかりますが、皆さん「大和乙女の意気高く」の精神で乗り切りましょう。今年度こそ県支部総会が開催でき一人でも多く参加して下さることを願っております。

◎当ブロックの本部代表理事は輪番制になっており、次期は山形県が担って下さいます。  
今後とも宜しく願い申し上げます。

## 東京都支部 昭和46年卒 支部長 木津 美佳

支部は大きな事業「演技発表会」を実施することが出来ました。しかし令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、事業及び会議は中止になってしまいました。「東京支部だより」ではコロナ禍の中でもそれぞれの場所で頑張っている会員の皆様の様子をお届けいたします。令和3年度も活動の幅をどこまで広げる事が出来るのか分かりませんが、出来る事から前に進んでいきたいと思ひます。



## 千葉県支部

昭和47年卒 高梨 香代子

### 松徳会千葉支部長を終えて



私は高校時代、北奥ふい先生に体育を教わりました。この先生は実績すべてスゴイ先生でした。美しい先生で『週刊女性』誌の表紙のモデルに載りました。また、バレーボールで東京の中村高校と決勝戦で戦い、2位になりました。ご専門は陸上でした。高校3年のある日、北奥先生が「高梨香代子、おめえは俺の行った学校へ行け!」と言われました。私は「はい」と言いました。この時の「はい」で私は生涯二階堂とつながったのです。

私は一度千葉県庁職員を2年間やりましてその後、短期大学へ2年間、卒業後、船橋市立葉園台小学校2年7組37名の担任をやり、1年間でこの児童とお別れして3年に編入学したのです。山岡二郎先生が親身になって「力」になってくださいました。私にとってこの37名の児童は宝物のような児童で、今も60年以上、車で会いに来てくれたり、手紙やメールでやり取りしています。

編入して私は運動生理学研究室に入り、山川純先生に鍛えられました。随分貴重なことを教わりました。そしてダンス部に入部、中学生の時、器械体操部、高校でバスケット部でしたので、教師になっても体操系と球技系がOKでした。その点、苦労はなかったです。何とか高校の採用試験に合格して、青春時代真摯中の生徒を思いっきり教えました。

明大前の全国ダンスコンクールに何回も出場1回だけ佳作に入ることができました。バスケット男子チームの顧問もやりました。股関節脱臼5回手術、身体障害者3級です。

先生という職業は本当に素晴らしいことに出会える職業で幸せでした。大先輩池田冬先生・和爾彌榮子先生・植松仁子先生・長谷川幸子先生他沢山の先輩に助けていただいて、34年間千葉支部長・同時に27年間本部理事をやらせていただきました。皆様のご支援を沢山頂きまして、有難うございました。二階堂バンザイ!

## 新潟県支部

昭和50年卒 支部長 黒川 千尋

新潟県支部からは80歳を超えて、今尚お元気で活躍中の二人の大先輩を紹介したいと思います。



まず一人目は、五十嵐瑠美子(昭31年短卒)さんです。

5歳でダンスを始めてから80年、21歳で新潟に洋舞踊研究所を開いてからは65年の舞踊家一筋の人生を歩んでこられました。戦時中の昭和19年江口隆哉先生振り付けの「お馬の親子」で初舞台、終戦後は妹さんと新潟から東京の江口先生の教室に夜行列車で通った事、指導者になってからもダンスが好きで夢中で過ごしてきたと言われます。県の洋舞踊界を牽引されその功績に対し、平成21年の旭日双光章の叙勲を始め、昨年は新潟日報賞等数々の賞を受賞されています。



もう一人は、池野洋世(昭36年短卒)さんです。公立中学校の保健体育教師を勤め、陸上競技を通じて全国大会へ出場する選手をはじめ多くの生徒を育てられました。退職後も、非常勤講師や地域コーディネーター、また新潟アルビレックスRCでの指導を続け、今も孫のような年齢の生徒と元気にグラウンドに立っておられます。今年81歳になるという先生の1か月のスケジュール表

は殆ど休みがないくらいに埋まっていました。とてもお元気で。平成20年の生涯スポーツ功労賞等数の賞を受賞されています。お二人とも人間的な魅力に溢れるとても素敵な先輩です。



# 支部だより 2

## 中部支部

昭和52年卒 支部長 吉村 由紀

### 南熱海の風にのった中部支部メンバー

松徳会セミナーでの懐かしい1枚(掲載写真)を櫻井実行委員長に提供していただきました。特にコロナ禍の今にあってはことさらに懐かしい写真です。

でも聞いてくださいみなさん！セミナーの連絡のために繋がったメンバーは、その後もLINEで繋がっています。例えばある時は「暑さでコロナと熱中症にならないように乗り切りましょう。」花火の画像！「素敵な書中見舞いありがとうございます。」またある時は「今日はgood newsです。徳光アナのバス旅に日女が出ますよ。」という感じです。

時々思い出したように誰からともなく近況を報告し合ったり、ちょっとした情報交換をしたりして盛り上がっています。熱海大会で共に頑張った仲間の絆を、今も大切にしている素敵な中部地区の松徳会支部を紹介しました。

早くコロナが終息し、また皆様にお会いできる日を心待ちにしています。



## 京都府支部

昭和44年卒 支部長 荒井 葉子

### わが町散歩

昨年から未だに収束しないコロナ禍の中、支部の行事がこの2年間何も動けず虚しい気持ちでいっぱいです。そんな状況の中ちょっと足を延ばして往復1時間圏内でウォーキングをする日々が多くなってきました。京都は多くの観光地が人々に賑わっていますが、歩いてみればわが町も歴史のある寺や神社・名勝などがあるものだと感じました。

すぐ近くに世界文化遺産の西芳寺(苔寺)、JR東海CMポスター“そう、京都に行く”の地蔵院、幸福地蔵に多くの参詣者が集まる鈴虫寺、氏神様の松尾大社、そして皆様ご存じの名勝嵐山等々。もっと驚いたことは昨年NHK大河ドラマ“麒麟が来る”の最後の場面、明智軍が亀岡から峠を越えて夜半に本能寺を目指したときに通った道の一つ「唐櫃越え」は昔の人から地元で言い伝えられてきたけれどホントかなと半信半疑だった道が我が家の前の道だったこと。自分がその時代に生きていたら馬や人々の足音を聞いていただろう場所にいることに感動を覚えました。

皆さんの近くにも素晴らしい場所や名所旧跡などがあると思います。自由に好きな旅もできない今の世の中、日本中の素敵なところや伝説など聞かせていただけると落ち着いたら行ってみたい楽しみができて嬉しいです。



唐櫃越えへの道



地蔵院



苔寺



松尾大社



鈴虫寺

#### 【謹んでお悔やみ申し上げます】

京都の大先輩である小倉美津子先生(S22卒)が令和2年7月に逝去されました。府立高校教諭・教育委員会・大学教授など歴任され講演活動も活発にされていたお元気の姿が目に残っています。支部の総会、近畿の集いなど松徳会の行事にはいつも参加していただきました。寂しい限りです。

## 愛媛県支部

昭和53年卒 支部長 大上 紋子

自己紹介をします。

愛媛県松山市在住の大上と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

私は香川県の生まれですが、日女を卒業して以来ずっと愛媛で生活をしています。

在学中は、4年間新体操部に所属し、現二階堂学園理事長 石崎朔子先生のご指導を受けながら、選手として心と身体を鍛えて頂きました。

現在は、聖カタリナ大学短期大学部保育学科において、保育者を目指す学生たちの教育に携わっています。



愛媛県支部のみなさんと

## 佐賀県支部

昭和54年卒 支部長 浦 友子

### 出逢いに感謝！

ある日のこと「私の教え子が佐賀のプロバスケットの選手として頑張ってる、応援宜しく！」との電話だった。卒業して40年ぶり何より先輩が佐賀に住む私の事を思い出してもらえたことが有りがたくもあり、嬉しかった。



バスケ部に入り4年間とおして多くの友達、級友にもめぐり会えた。その先輩(現在京都在住)はキャプテンでもあり憧れの先輩だった。その後、京都へ行く機会があり(コロナ禍の前年)、再開を果たせた。ミニバスケットチームを日本一に導かれ現在、指導者の育成に活躍されていた。練習会場にまで押しかけて会いに行った。逢えたことに感謝！また、昨年予定されていた第38回日本女子体育大学松徳会セミナー準備委員会へ当時支部長代理として出席した際、九州各県の支部長さんや企画荒井部長(京都)参加のもと開催された。役割分担まで決定し再開を楽しみにしていたが、セミナーも中止になったが大分県の三ツ木さん初め九州支部長のグループラインを作って頂き、交流を深めている。私も大学時代の級友とも会うことができ話が弾んだ。

今年度から支部長として熱心な活力溢れる先輩方のご指導を仰ぎながら、共に支部活動をとおして、心を込めて、優しさをこめて、新しい出逢いに一歩ずつ前進していきたい。2024年には初の国民スポーツ大会が佐賀県で開催される予定である。

## 徳島県支部

昭和50年学部卒 支部長 箕浦 陽子

### 〈自己紹介〉

令和元年8月の支部総会から支部長をさせて頂いている箕浦陽子と申します。

大学生活4年間新体操部に所属し、石崎朔子先生(現理事長)に厳しく時には優しくご指導頂きました。また、4年間紫苑東寮で生活し、入学当時は寮監補佐の高梨香代子先輩(千葉県支部)がいろいろ教えてくださいました。寮生として2年、寮監補佐として2年、初めての体験も多々ありましたが、思い起こせば楽しい日々だったと思います。そして、出会った全ての人に感謝です。

新任で養護学校に勤務し、その後は60歳で退職するまで、高校の保健体育の教員として励んできました。現在も徳島県新体操発展のために、微力ながら、審判等大会のお手伝いをしています。

### 〈支部の活動〉

コロナ禍で、令和2年の支部総会は会員の皆さんの健康に配慮し、中止としました。

徳島県では毎年8月のお盆時期が過ぎて、阿波踊りも終わった後に、支部総会を開催してきました。皆さんも同じですが、このようなパンデミックは生まれて初めての経験です。毎年支部総会を楽しみにしていたのに、とても残念です。今年の夏、または今年度中には支部総会が開催できることを願っています。

一つ嬉しい報告があります。詳しい情報はまだ入手できていないのですが、今年度県西部から一名大学に入学したと聞いています。しばらくの間、徳島からの入学生はいなかったのですが、久しぶりの母校への入学を心から喜んでいます。

### 〈ほっこりする話〉

今も個人的に先輩や同級生・後輩と手紙やメール、ラインで連絡を取っています。こんな時ですので、県外に行くことも儘ならぬ状況ですが、会えないからこそお互いを思いやって連絡を取り、それぞれが励みになっていますね。やはり同じ時を共有し、共に頑張った仲間だからこそ感じられる思いというのがあります。大切な友は力を与えてくれます。

目指せ100歳！

これからこそピンピンシャンシャン 三六の会

昭和36年卒 桂 眞弓

「卒業61周年・傘寿の集い」開催します。

10月30日(土)17:00 新宿ワシントンホテル 集合・宿泊  
 ☆コロナの状況と大学の対策によりますが、大学の健美祭見  
 学をして16時貸し切りバスでホテルへ移動の予定です。  
 ☆区切りとして今回を最終回とします。  
 みなさん、烏山で会いましょう！



写真は、2019年山形県天童市でのサクランボとわらびの集い。

文集「ころからから」第2号を発行します。

一筆でも書いてください。 消息だけでも載せますからね。  
 原稿締切は、7月31日  
 送り先と連絡先 2組 桂 眞弓(高垣)

「日本女子体育大学74G同期会」  
 再度延期のお知らせ

昭和53年体育学部体育学科卒同期会(74G)

同期の皆さまいかがお過ごしでしょうか。

昨年の会報で2020年開催予定の同期会を2021年の秋頃に延期する旨お知らせをし、今年の開催を心待ちにしておりました。しかしながら、現状は開催困難な状況ですので再度延期することといたします。安全が確保され、安心して集うことができるようになりましたら開催したいと考えておりますので、ご理解の上ご了承下さいますと共に、開催できるようになりました折にはぜひご参加いただけますようお願いいたします。

どうぞ、お身体大切にお過ごしください。

(74G 同期会事務局 山下 敬緯子 西山 里美 西田 ますみ)

昭和51年卒同期会《第6回》のお知らせ

幹事 田久保 良子

皆様…、お変わりございませんか。

昨年の同期会はコロナ禍の中、残念ながら中止せざるを得ませんでした。今年10月30日(土)の夕方から、松徳会総会交流会(13~15時、大学の施設内で開催予定)の後に開催できたら…と考えていますので、今からこの日を予定に入れておいてください。詳細については後日、連絡します。なお、今までの繰越金が少し残っていますのでそれに+αの金額を加えて、同期会として母校創立100周年への寄付をしたいと考えています。ご都合がつく方はぜひとも多数参加してください。ご協力をお願いいたします。

★同期会名簿(現在26名)とグループLINE(現在17名)を作成しています  
 この会報をご覧の同期生の方は、幹事:田久保までご連絡をお待ちしています。同期会開催の連絡や情報交換ができますのでよろしくお祈りします。

●第6回幹事連絡先:D組 田久保良子(たくぼよしこ)  
 携帯:090-8870-6423  
 アドレス:taku-wan11-11@docomo.ne.jp

母校発展は松徳会の力で  
 送ろうニチジョヘ！ Student & Donation 学生と寄附

会員1万人から  
 1億円を母校百周年記念に



寄附合計¥29,112,760円 1,237人

(令3.4.30現在)

80歳の健康を母校に感謝して

昭和36年卒 佐藤 光子

(仮称)百周年記念体育館やトクヨホールなど新しい校舎ができることを楽しみにしています。

私は現在80歳になります。

卒業後大阪市内で教員生活10年を終えてから新宿区四谷で飲食店を経営すること40年を切に閉店し、やっと身軽になったのですが、今はコロナでどこへも旅することができません。

国からコロナの支援金が振り込まれてまいりました。それを、現在も同期生とゴルフに出かけられる私の健康体を作ってくれた母校に役立ててもらうことに決めました。

私達同期生は毎年「三六の会」を開催しております。キャッチフレーズは「めざせ100歳 ピンピンシャンシャン!!」。私の目標は、「めざせ120歳」です。

母校の発展をこころの励みとしています。

両親と大学のおかげです

匿名希望

桂会長がいつも一番気にしておられる「寄付金」を私は計画的に積み立てておりますのでご安心ください。

私の育った時代は大学進学率も低く、そんな時代に4年間も学ばせてくれた両親には本当に感謝しております。

大学卒業後は高校体育教師を定年退職まで楽しく務めることができ、今、日々の幸せを感じながら暮らせるのは両親と大学のお陰です。

私の寄付金は国からの給付金と母の遺産の一部を考えています。又、日々の生活の中で儉約した小銭を貯め、2022年度末に合わせて二階堂学園創立百周年記念募金に振り込みます。母校の益々の発展を祈念しご支援いたします。

この一枚 思い出

昭和39年卒 辻 いち子

体育科保育科全校生が出演し、琴や鼓を表現するので膝立て姿勢がとても苦しかったのですが、夢中で踊りました。場内万雷の拍手も聞こえないほど気合を入れて退場したのが懐かしい思い出です。



東京オリンピック前夜祭(1964年) 戸倉先生の「六段の調べ」(国立競技場)

# 新しいステージへ向けて、生まれ変わる母校

目標寄付金額 **3億円**

令和3年4月末日現在  
64,847,012円

地上 7階 約37m  
地下 2階  
総平米数 19,874㎡  
総工事費 約80億円  
完成予定 2023年3月



## 二階堂学園創立百周年寄付をお願いいたします

二階堂学園理事長 石崎朔子 松徳会会長 桂真弓



グリーン広場



体操室3 (バスケットボール・ハンドボール)



体操競技場



トレーニングルーム

### 【募金の目的】

#### 「キャンパス整備事業」

各設置学校において、快適な学生生活を送ることを目的とした学習環境整備事業です。

- ・日本女子体育大学 複合型新体育館棟の新設
- ・高等学校 ICT教育環境整備事業
- ・幼稚園、保育園 教育環境整備事業

#### 「あすなる奨学金事業」

成績優秀な学生等に対して、海外留学費用の一部を補助する給付型奨学金です。

#### 「Active Support事業」

学生、生徒の自由なテーマに基づく諸活動に対する支援事業です。

### 【寄付者の顕彰】

#### 寄付者芳名録

ご寄付をいただいたすべての方の芳名を記載した「芳名録」を作成し、未永く顕彰させていただきます。

#### 寄付者銘板

募集期間内に個人の方合計50万円以上、法人合計100万円以上の寄付をいただいた方のご芳名を刻んだ銘板を設置し、感謝をこめて未永く顕彰させていただきます。

### 【寄付情報の取り扱いについて】

ご寄付をいただきました方の個人情報は、本学園の「個人情報保護方針」「個人情報保護に関する規則」にもとづき厳重に管理し、本目的以外に使用することはありません。

### 【税制上の優遇処置】

個人・法人ともに税法上の優遇措置を受けることができます。ご寄付をしていただいた翌年の確定申告期間に確定申告を行い所得税の還付請求をしてください。

その際、学園発行の領収書と「特定公益増進法人証明書(写)」が必要となります。なお、法人の方は日本私立学校振興・共済事業団が取り扱う受取者指定寄付金を利用することもできます。

確定申告の際には、特定公益増進法人証明書(写)と本学発行の寄付金額領収書が必要となります。

### ①ゆうちょ銀行ご利用の場合

同封の振込用紙にて郵便局でお振込みができます。

◆寄付対象：寄付対象を以下より必ずお選びください。

- ①キャンパス整備事業
- ②あすなる奨学金事業
- ③ ActiveSupport 事業

※振込人氏名は、卒業生ご本人のお名前でお振込みください。

### ②インターネットご利用の場合

クレジットカード決済、ネットバンキング決済、ATM 決済、コンビニ決済が可能です。

インターネットからの  
申し込みはこちら →



### 募金に関するお問い合わせ

<https://www.jwpcpe.ac.jp>

学校法人二階堂学園 総務部総務課

創立百周年記念募金係

TEL:03-3300-4719



創立100周年記念体育館  
紹介ムービー公開中

YouTube <https://www.youtube.com/watch?v=7kKXuEkEQco>

いっそうのご支援をお願いいたします

入試・広報部長 小堀 哲郎

同窓生の皆様、平素より大変お世話になっております。昨年度より入試・広報部長を拝命しております小堀哲郎と申します。今後ともよろしくをお願いいたします。

昨年度は従前からの少子化に加え、新型コロナウイルスの猛威による大きな打撃を受け、入学生確保に大変苦慮し、皆様には多大なるご心配をおかけいたしました。現在の社会状況を鑑みますと、今年度も昨年度同様、厳しい状況が続くことが予想されます。

さて、昨年度より「同窓生教員推薦」の推薦基準を従来の「専任教員」から「専任教員（専任教員定年退職後に非常勤講師等を継続している者も含む）」とし、多くの先生方からご推薦をいただいているところですが、さらに今年度からは評定平均値を「4.3以上」から「3.8以上」と変更いたしました。お預かりした教え子の方をこれまで以上にしっかりと教育していく所存です。皆様からのいっそうのご支援をお願いする次第でございます。

「就職活動状況」のご報告

日本女子体育大学 就職部長 高橋 修一

今年度より就職部長を仰せつかりました高橋と申します。よろしくをお願いいたします。

就職活動に関しましては、世界的な新型コロナウイルス感染拡大により、リーマンショック以上の影響があるのではないかとの声も聞かれます。実際に航空関連の企業では採用の抑制が発表されたり、企業の採用選考や公務員試験が延期されたり、教員採用試験の内容が変更されたりするなど、学生の就職活動にも影響が出てきております。このような状況の中、学生の早い時期からの取組や先輩諸姉のご協力により、令和3年3月卒業生の就職率は99.8%（前年度99.5%）となりました。就職状況の改善には今後数年かかるとの憶測もありますが、就職戦線で勝ち抜くことができるよう、皆様が築き上げた歴史と伝統を継承しつつ、実践力と教養を育ててまいりたいと考えております。

松徳会の皆様におかれましては、今後とも本学のキャリア支援にご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

卒業式

卒業式R3.3.15に行いました。  
4専攻の卒業生は以下の通りです。

- スポーツ科学専攻 .....S/223名
- 舞踊学専攻 .....B/95名
- 健康スポーツ学専攻 .....K/164名
- 幼児発達学専攻 .....Y/35名
- 大学院修了生 .....8名



入学式

入学式R3.4.3午前にはスポーツ科学科、こども運動学科、午後にはダンス学科、健康スポーツ学科を2部制で実施

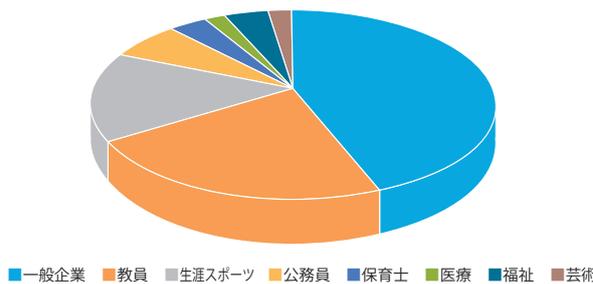
- スポーツ科学科 .....S/180名
- ダンス学科 .....D/110名
- 健康スポーツ学科 .....H/177名
- 子ども運動学科 .....C/31名
- 大学院入学生 .....16名

令和3年3月卒業生・修了生の進路状況について

卒業生 525名 就職希望者 443名 就職者 442名 大学院進学者 17名

一般企業	196名	44.3%
教員	97名	22.0%
生涯スポーツ	67名	15.2%
公務員	30名	6.8%
保育士	15名	3.4%
医療	9名	2.0%
福祉	19名	4.3%
芸術	9名	2.0%

分野別就職情報



令和3年度 大学人事関係

- ★退職 教授 山下敬緯子
- 助手 野口麻衣子
- 田澤 瑞季
- 慶野 芽以
- 安里こころ
- 長岡 樹
- 岸 夏希
- 柴田 景子
- ★更新 准教授 橋爪みずず
- 助手 山城友里恵
- 清水 花菜
- 奥玉 南
- ★更新 講師 渡辺 碧

「United by〇〇～逆境に負けない～」オンライン健美祭 (令和2年10月)

健康スポーツ学専攻3年 細谷 未来

こんにちは！第53回健美祭実行委員長の細谷未来です。今年度の健美祭は特設ホームページ上での開催となりましたが、皆様にお力添えいただいたおかげで無事に終えることが出来ました。今回の私たちのスローガンは、United by 〇〇～逆境に負けない～です。健美祭メインスタッフやクラス・部・同好会から選出されている実行委員の協力の下、コロナという時代の逆境に負けることなく、有言実行出来たと痛感しています。オンラインでの開催という例年にはない開催方法において、企画の立案、感染防止対策、著作権問題など例年なかった問題が多数あり、各担当は、壁にぶつかっては碎けながら、ここまで進めて参りました。前代未聞の学祭にメインスタッフとして関わることが出来たこと、とても嬉しく思います。ありがとうございました!! これからも逆境に負けずに頑張っていきます!!



弘前で同期生と仲間と発表会

昭和38卒 中村敦子(熊谷)

私は弘前学院聖愛中等高等学校(母校)教員を6年間勤め結婚などで退職。その後市内の高校に非常勤講師を18年間、その後65歳まで弘前市笹森体育館の高齢者健康体操教室などを指導していました。その体育館の教室発表会が2年に1度あり、「パラエティーに富んだ演技を舞台上で表現したい!!」という思いから、49歳から参加し、令和2年11日(木)コロナで入場者制限により300名の観客の前で9回目の発表をしました。



写真「宵待草」

この発表会に平成20年より、広島・兵庫・京都・滋賀・福井・神奈川・岩手の同期生も、戸倉ダンスや天野先生のリトミックで連続4回出演をしました。参加のきっかけは、弘前で体操部の同期会開催です。振付表とCDを各地の仲間を送り自主練習を重ねて即発表会出演でしたが、さすがニチジヨ卒業生、見事に演じました。

今80歳を目前にした私たちには、懐かしい曲に合わせてのダンスは身も心も軽く、ひととき楽しいものです。これからの人生も前向きで活動したいと思っています。

平尾智恵子名誉教授 米寿のお祝いに「記念誌」を  
実行委員 伊藤聖子(旧大澤)(野外運動研究室 助手:H3~H7年)

2020年11月に予定しておりました野外運動研究室「25周年同窓会」は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となってしまいました。2年前から計画し、名簿整理や声掛けをして準備してきただけに残念でなりません。既に作成中の記念誌を作り上げ、平尾先生へお贈りしました。



記念誌には研究室のあゆみ、指導教授の紹介、卒業生の寄稿文、卒業アルバム写真と各学年代表者コメント、研究室活動記録と写真、卒業研究題目などを記念誌編集委員会が中心となり作成いたしました。

この記念誌が卒業生の絆をより深く、母校愛につながればと願っています。

yakenhirao@gmail.com

第49回日本女子体育大学新体操部演技発表会「BOLERO」  
新体操部主将 4年 運動科学科 又吉 美穂

令和2年12月4日、国立代々木競技場第二体育館にて、「第49回日本女子体育大学新体操部演技発表会」を開催しました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、無観客による発表とし、同時に初の試みとなるオンラインでのライブ配信を行いました。



今回は、「BOLERO」をテーマに作品を創作しました。練習の自粛や、限られた活動時間により、思うような練習ができなかったこともありましたが、部員74名でボレロの世界観が一人でも多くの方に伝わるよう練習を積み重ねました。

発表会当日は、仲間と踊ることの喜びを全身で表現し、今年一年の苦難を仲間と乗り越えることができ、とても思い出に残る発表会になりました。今回の発表会から、日常のありがたさや、仲間と目標に向かって頑張る事の大切さを学ぶことができました。

来年の発表会は50回目の記念の発表会になります。皆様の前で踊れることを願い、部員全員で頑張っていきたいと思っております。

第19回 日本女子体育大学 舞踊学専攻 卒業公演  
総合芸術監督 石川 浩子

1月19日(火)日本女子体育大学舞踊学専攻19回卒業公演が府中の森芸術劇場どりーむホールにてインターネットを通じ、オンライン配信で開催され、無事に終了する事ができました。宣伝期間も少なく、どれくらいの方が配信で観て頂けるか不安でしたが、最終的には1220枚のチケットが売れ、沢山の方が観てくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。今回の卒業公演は、開催できるかもわからない、全く先の見えない状況の中、感染対策をし、様々な制約、限られた時間の中での創作活動でしたが、学生達は、本当に辛くストレスの多い道のりを紆余曲折しながら奮闘し、本番当日には、舞台上では最高のモチベーションで踊り、ダンサーとして底力を見せてくれました。

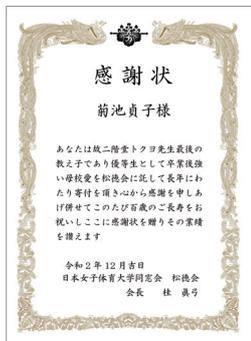


できない事を考えるのではなく、今、自分にできる事を見つけ、コツコツと一生懸命頑張る事が大切なんだと、彼女達と一緒に学べた事は、忘れられない宝となりました。本番当日の生き生きとした表情で踊っている彼女達を見て、どんな状況でも踊れることの幸せを思い出し、これから先、一生忘れる事のできない学年になるなあと。。。久しぶりに目に涙が溢れました。

彼女達にとって、この卒業公演、本学での4年間の全てが、一生の宝となり、これからの長い人生で少しでも役に立ち、躍進してくれることを願っています。

最後にこの場をお借りして、大学関係者、松徳会、桐の会の方々のお力を頂戴して、このような舞台を上演できましたことに、舞踊学専攻教員一同より心より感謝申し上げます。

菊池貞子さんに感謝状を贈る



菊池さんは故二階堂トクヨ先生の教えを受け、優等生で卒業された。卒業後は深い母校愛をもち、松徳会奨励金事業などに毎年ご支援を賜りましたことを厚く感謝申し上げます。

このたび百歳のご長寿に慶賀を申し上げあなたの益々のご健康を祈念します。

令和2年12月に感謝状とお花を贈呈した。

お知らせコーナー

**HPをリニューアルしました。**  
これからは、申し込みや個人情報の変更も簡単にできます。会報にもQRコードを付けましたので、どうぞ使ってください。(6ページ)

**会員個人Noを確認しよう!**  
この会報の宛先シールに皆さんの個人ナンバーが記載されています。個人情報変更届にも個人ナンバーの記載欄を設けました。自分の個人Noを確認してどこかに記録しておいてください。ご協力お願いします。

ここから個人情報変更フォームをご利用ください→



**松徳会の財政がひっ迫してきています。**  
これまでは会員皆さまに送っていた会報ですが、来年度からは会費を納入された方にお届けします。また、個人情報変更届に会報不要のチェック欄を設けましたので、必要のない方は届け出をお願いします。

松徳会費未納の方は下記 銀行の口座番号への振り込みをお願いします。

振込先  
みずほ銀行 調布山川支店  
普通 No.2818057  
終身会費 20,000円

記載事項  
個人No. 学籍番号  
卒年 専攻等 名前  
〒 住所 連絡先

日本女子体育研修会館は只今法人(大学)の要請により、宿泊を受け付けておりません。